【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成26年11月20日(2014.11.20)

【公表番号】特表2014-504460(P2014-504460A)
【公表日】平成26年2月20日(2014.2.20)
【年通号数】公開・登録公報2014-009
【出願番号】特願2013-531896(P2013-531896)
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｎ　21/258　(2011.01)
Ｇ０６Ｆ　13/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｎ　21/258
Ｇ０６Ｆ　13/00　５４０Ｒ

【手続補正書】
【提出日】平成26年9月30日(2014.9.30)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
ウェブ対応アプリケーションのトラフィックを分析するための、コンピュータに実装される方法において、
レンダリングと対話する前に複数の人々の各々に精神状態を回収する許可についての一般的な質問を行うステップと、
複数の人々がレンダリングと対話した際に前記複数の人々のうち許可をした者のみから精神状態データを収集するステップと、
前記収集した精神状態データに基づく情報をサーバにアップロードするステップと、
前記複数の人々がレンダリングと対話した後に、当該複数の人々のうち許可をしたものから確認許可を求めるステップと、
前記レンダリングと対話した前記複数の人々のうち確認許可を行った者のみに基づいて集約された精神状態情報を受け取るステップと、
前記集約された精神状態情報を前記レンダリングとともに表示するステップと、
を含むことを特徴とする方法。
【請求項２】
請求項１に記載の方法において、前記集約された精神状態情報は、前記複数の人々から導出されたノルムを含むことを特徴とする方法。
【請求項３】
請求項２に記載の方法において、前記ノルムはコンテキスト情報に基づくことを特徴とする方法。
【請求項４】
請求項１に記載の方法において、前記集約された精神状態情報を前記レンダリングと関連付けるステップをさらに含むことを特徴とする方法。
【請求項５】
請求項１に記載の方法において、精神状態データを収集する前記ステップは、生理的データおよび顔データからなる群のうちの１つを捕捉することを伴うことを特徴とする方法。

【請求項６】
請求項５に記載の方法において、ウェブカメラを用いて、前記顔データおよび前記生理的データの１つ以上を捕捉することを特徴とする方法。
【請求項７】
請求項６に記載の方法において、前記生理的データを用いて自律神経活動を特定することを特徴とする方法。
【請求項８】
請求項７に記載の方法において、前記自律神経活動は、心拍数、呼吸、および心拍数変動からなる群のうちの１つであることを特徴とする方法。
【請求項９】
請求項５に記載の方法において、前記顔データは、顔の表情、活動単位、頭部ジェスチャ、笑み、眉間のしわ、横目、伏し目、眉を上げること、および注目からなる群のうちの１つ以上についての情報を含むことを特徴とする方法。
【請求項１０】
請求項１に記載の方法において、目を追跡して、対話が行われているレンダリングを識別するステップをさらに含むことを特徴とする方法。
【請求項１１】
請求項１０に記載の方法において、前記目を追跡する前記ステップによって、前記目がフォーカスされている、前記レンダリングの一部分が識別されることを特徴とする方法。
【請求項１２】
請求項１０に記載の方法において、前記レンダリングに対して目が一時停止する時間を記録するステップと、目が一時停止する前記時間の情報を前記レンダリングおよび前記精神状態データと関連付けるステップと、をさらに含むことを特徴とする方法。
【請求項１３】
請求項１に記載の方法において、精神状態情報がデモグラフィックベースに基づいて分類されるように、前記集約された精神状態情報の集約が前記デモグラフィックベースで行われることを特徴とする方法。
【請求項１４】
請求項１に記載の方法において、前記集約された精神状態情報および前記複数の人々のうちの一個人に関する精神状態情報のうちの１つ以上についての視覚的表現を作成するステップをさらに含むことを特徴とする方法。
【請求項１５】
請求項１に記載の方法において、前記複数の人々から収集された前記精神状態データに基づいて精神状態を推論するステップをさらに含むことを特徴とする方法。
【請求項１６】
ウェブ対応アプリケーションのトラフィックを分析するための、コンピュータ可読媒体の形で具体化されるコンピュータプログラム製品であって、
レンダリングと対話する前に、複数の人々のうちの各人に対して精神状態を収集する許可に関する一般的な質問を行うコードと、
複数の人々がレンダリングと対話した際に前記複数の人々のうちの許可を行った者のみから精神状態データを収集するステップのコードと、
前記収集した精神状態データに基づく情報をサーバにアップロードするステップのコードと、
前記複数の人々がレンダリングと対話した後に、当該複数の人々のうちの許可を行ったものから確認許可を求めるコードと、
前記レンダリングと対話した前記複数の人々のうちの許可を行った者のみに基づいて集約された精神状態情報を受け取るステップのコードと、
前記集約された精神状態情報を前記レンダリングとともに表示するステップのコードと、
を含むことを特徴とするコンピュータプログラム製品。

【請求項１７】
ウェブ対応アプリケーションのトラフィック状態を分析するシステムにおいて、
命令を記憶するメモリと、
前記メモリに接続された１つ以上のプロセッサと、を備え、前記１つ以上のプロセッサは、記憶されている前記命令の実行時に、
レンダリングと対話する前に、複数の人々のうちの各人に対して精神状態を収集する許可に関する一般的な質問を行うステップと、
複数の人々がレンダリングと対話した際に前記複数の人々のうちの許可を行った者のみから精神状態データを収集するステップと、
前記回収した精神状態データに基づく情報をサーバにアップロードするステップと、
前記複数の人々がレンダリングと対話した後に、当該複数の人々のうちの許可を行ったものから確認許可を求めるステップと、
前記レンダリングと対話した前記複数の人々のうちの許可を行った者のみに基づいて集約された精神状態情報を受け取るステップと、
前記集約された精神状態情報を前記レンダリングとともに表示するステップと、
を実施するように構成されていることを特徴とするシステム。